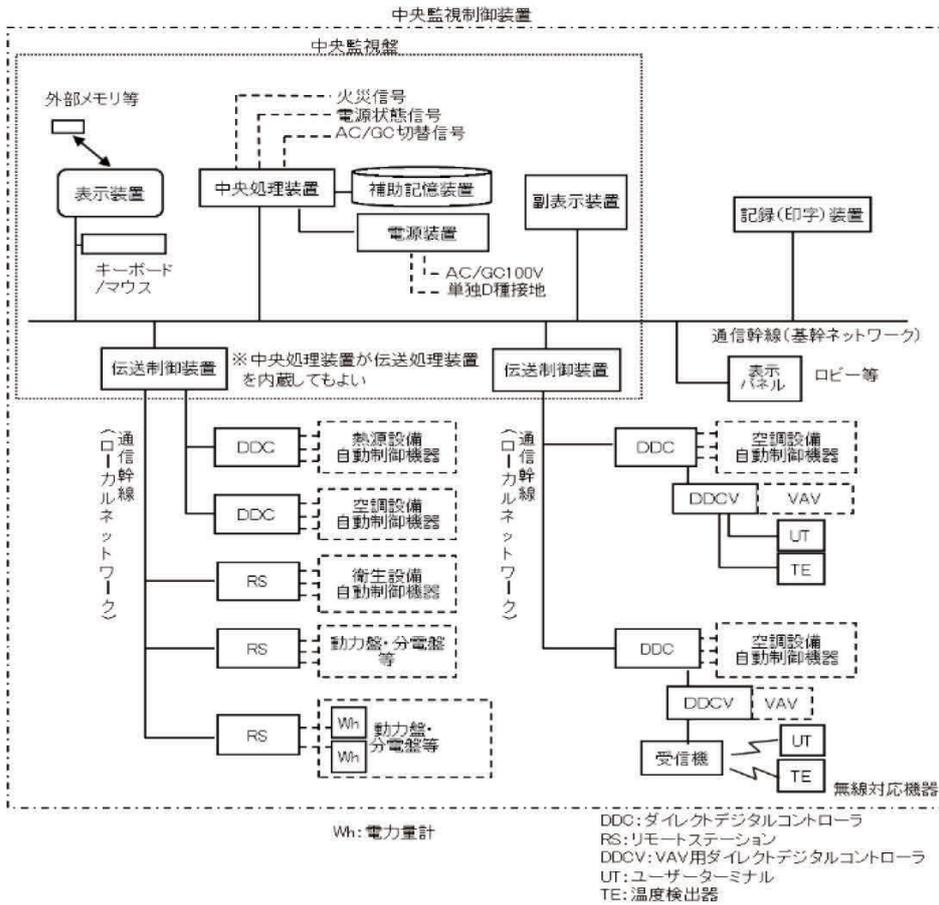


機械設備工事監理指針 令和4年版 1刷 正誤表

頁	編	章	節	項	項細	誤	正	備考
22	1	1	1	1		(c)・・・から「契約文適合責任」・・・	(c)・・・から「契約不適合責任」・・・	
23	1	1	1	2		(c)・・・用語を、1.6.3 (「標仕」)・・・	(c)・・・用語を、1.6.0 (「標仕」)・・・	
78	1	1	7	3			(vi) その他保守上必要な図書	
328	2	3	1	5		(b) 施工種別及び施工箇所 (3) 「標仕」第3編3.1.4の表2.3.2の注11エの・・・	(b) 施工種別及び施工箇所 (4) 「標仕」第3編3.1.4の表2.3.2の注11エの・・・	
454	3	1	7	6		(f)・・・「個別リモコン」がある。 特記のない場合は両方とも設置するものとする。集中管理リモコンの機能は・・・	(f)・・・「個別リモコン」がある。 集中管理リモコンの機能は・・・	
455	3	1	7	7		(a) (3) 消費電力自給装置機搭載型とは、	(a) (3) 消費電力自給装置搭載型とは、	
483	3	1	12	3		図1.12.4 (ロ) 給水ポンプが排水兼用の場合 高水位 A 低水位 B	図1.12.4 (ロ) 給水ポンプが排水兼用の場合 高水位 C 低水位 D	
517	3	1	15	10		(c)、(1)、(iii) ① …は、「建築設備設計・施工上の運用指針」2013年版」…	(c)、(1)、(iii) ① …は、「建築設備設計・施工上の運用指針」2019年版」…	
526	3	2	1	3		「標仕」第3編2.1.4 (鋼板製煙道)・・・	「標仕」第3編2.1.3 (鋼板製煙道)・・・	
559	4	1	2	2		(c) 各制御方式の機能ブロックをフィードバック制御で表したものを図2.1.3に示す。	(c) 各制御方式の機能ブロックをフィードバック制御で表したものを図1.2.3に示す。	
567	4	1	4	1		図1.4.1 システム構成図例 (図の誤り)	図1.4.1 システム構成図例 (正の図：図の差替え)	別図による
683	5	1	5	11		(b)・・・薬剤貯蔵容器とが放出導管等・・・ (・・・薬剤貯蔵容器とが一体となっているもの)・・・	(b)・・・薬剤貯蔵容器が、放出導管等・・・ (・・・薬剤貯蔵容器が、一体となっているもの)・・・	
705	5	1	9	1		(1) 「標仕」では、・・・	(a) 「標仕」では、・・・	
707	5	1	9	1		(2) 「標仕」では、・・・	(b) 「標仕」では、・・・	
771	7	2	1	3		図2.1.4 電極配置図	図2.1.4 ねじ接続の方式	
786	7	3	2	1		(a) 「標仕」第7編3.1.4 (試験)による。	(a) 「標仕」第7編3.2.1 (試験)による。	
786	7	3	2	2		「標仕」第7編3.2.1 (報告書)による。	「標仕」第7編3.2.2 (報告書)による。	
819	9	2	2	2		・・・かご及び昇降機の寸法は・・・	・・・かご及び昇降路の寸法は・・・	
854	9	5	2	2		図5.1.2出入口 (イ)フロアタイプ出し入れ口	図5.1.2出し入れ口 (イ)フロアタイプ出し入れ口	
881	11	2	1	1	6	図2.1.6 吸引供給設備の構成例 (図の誤り)	図2.1.6 吸引供給設備の構成例 (正の図：配管図の部分のみ差替え)	別図による
545	3	2	2	2	(1)	(iv) 吊り金物の形鋼の長さは、接合用フランジの横幅と同一の寸法とし、切り口は危険防止のためかどを落とすこと。	(iv) 吊り金物の形鋼の長さは、保温を含めたダクトの横幅以上とし、切り口は危険防止のためかどを落とすこと。	R5.6.29 更新
317	3	1	4			表3.1.3管、継手及び弁類の施工種別、施工箇所 施工種別 c2 天井内、・・・ D2 暗渠内 d2 暗渠内	表3.1.3管、継手及び弁類の施工種別、施工箇所 施工種別 c 天井内、・・・ D 暗渠内 d 暗渠内	R6.1.31 更新
319	3	1	4			表3.1.4各施工箇所の材料及び施工順序 (2/2) 施工種別 C1 天井内、・・・ a 冷水の場合 b プの場合	表3.1.4各施工箇所の材料及び施工順序 (2/2) 施工種別 C1 天井内、・・・ a 冷水の場合 b 低の場合 c プの場合	R6.1.31 更新
319	3	1	4			表3.1.4各施工箇所の材料及び施工順序 (2/2) 施工種別 E2及びe2 屋外露出、・・・ b 媒で保温化粧ケースを使用する場合は、4.5.は必要としない。	表3.1.4各施工箇所の材料及び施工順序 (2/2) 施工種別 E2及びe2 屋外露出、・・・ b 媒で保温化粧ケースを使用する場合は、4.は必要としない。	R6.1.31 更新

(別図)

567頁 図1.4.1 システム構成図例
(正の図: 図の差替え)



881頁 図2.1.6 吸引供給設備の構成例
(正の図: 配管図の部分のみ差替え)

